

# 中郷公民館 ワンデイハイク

## あわ いんべ そくせき 安房忌部の足跡を訪ねて

平安時代、斎部(いんべ)広成によって書かれた『古語拾遺(こごしゅうい)』によれば、天富命(あめのとみのみこと)に率いられて、四国の阿波から南房総の地域にしたという忌部氏は、この地に麻などを伝え、2代前の先祖・太玉命(ふとだまのみこと)を祀る神社を建て住み着いたことから、この地を「安房」と呼ぶことになったと言います。

今回は、その伝説にちなんだ神社や到着したという場所などを歩きつつ、中郷と関係の深い祐天上人ゆかりの寺なども訪ねて、当時とさほど変わらないと思われる雰囲気を感じて歩きたいと思います。



祐天上人名号塔  
(蓮壽院)



「祖神を偲ぶ天富命の図」  
寺崎武男(安房神社縁起壁画)



天富命がたどり着いたという神楽岩

- 日時 令和7年10月22日(水)9時~16時半
- 場所及び行程 館山市布良付近(総歩行距離約6km) 雨天中止  
9:00 旧市役所西側駐車場—(バス)10:30 県立野鳥の森駐車場—(歩き)巴橋—  
蓮壽院—相浜神社—ふれあいマーケット平砂浦(昼食)—楢取神社—龍樹院—布  
良崎神社—(0.4km)—青木繁記念碑—神楽岩—御染弁財天—駒ヶ崎神社—布  
良漁港—安房神社—(バス)16:30 旧市役所駐車場西側駐車場
- 参加費 500円(高速代、保険料込み、昼食は各自で)
- 募集人数 20名
- 申込み 中郷公民館(98-0802) もしくは右の2次元コードから
- その他 敷物・弁当持参もしくは昼食場所に簡単な食事、スーパーあり

